
思い

藤堂遥惟

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

思い

【Nコード】

N8796C

【作者名】

藤堂遙惟

【あらすじ】

話の設定はMARです。ウンエッダーとフェイクARM使いたちを倒したアルヴィスを中心に6年前のファントムの思いをアルヴィスに言いたかったことです。

すべてが終わった日

アルヴィスはベルと一緒にクロスガードの本部があるレスターヴァ城にいました。

ここ数日、アルヴィスはあることに悩まされていました。

それは、夢にファントムが出てくることです。

夢に出てくるファントムはいつも悲しそうな表情（顔）で、アルヴィスに何か言っていました。

しかし、アルヴィスには何を言っているのか分かりませんでした。

「ファントム、何を言っているんだ・・・」

いつもそんな感じで目が覚めるのでした。

（ファントム、お前は俺に何を伝えたいんだ・・・）

ベルが心配そうにアルヴィスに近づきました。

「アルウー大丈夫？」

「大丈夫だ・・・ベル」

何事も無かったようにしていても、スノウとアランは気づいていました。

「大丈夫か、アルヴィス・・・」

「大丈夫です・・・アランさん」

「ならいいがな・・・」

「何ですか？」

「スノウが気にしてんだよ」

「そうですか・・・」

「なんかあるなら相談しろよ」

「はい！それとアランさん」

「何だ」

「ロランのところへ行って来ていいですか？」

「ロランなら分かることでもあるのか？」

「はい」

「分かった・・・行つてこい」

「ありがとうございます」

アルヴィスは急いで、ロランのところへ行きました。

「ロラン、いるか！」

「な、何ですか？アルヴィスさん」

勢いよく扉を開けて入ってきたアルヴィスに驚いたロラン

「お前に相談がある」

「珍しいですね」

「お前なら分かると思つてな・・・」

「分かりました、こちらへどうぞ・・・」

ロランに促され、イスに座りました。

ロランはアルヴィスの前に座りました。

「相談とは何ですか？」

「ここ数日、俺の夢にファントムが出てくる・・・」

アルヴィスはそのときのファントムの様子をしっかりと言いました。
すべてを聞いたロランは、

「ファントムがその様な様子でしたか・・・」

「お前ならどう思う、ロラン・・・」

「アルヴィスさん、最近、ファントムのお墓に行きましたか？」

「1年ぐらい前か半年前だ・・・それがどうした・・・」

「多分、ファントムはあなたに会いに来てほしいんだと思います・・・」

「」

「！？」

「ゾンビタトゥを付けたときから、仲間になりたいと思つた理由が分かったのはあなたと戦つたときです・・・」

「・・・・・・・・・・ファントムは俺に会いたいと思つて、俺の夢の中に出てくるのか・・・ありがとう・・・ロラン」

「ファントムなら、僕が言つた事を思つていると思います・・・」

「俺はこれから・・・ファントムのところへ行く・・・」

「喜びますよ・・・ファントムが・・・」

「ああ・・・」

ファントムの墓へ行く途中、一輪の花を取っていきました。

ファントムの墓には既に花束が置いてありました。

それは、キャンデイスのものでした。

アルヴィスは花束の横に花を置きました。

「・・・ファントム・・・お前の言いたいことがやっと分かった・・・

・ロランはお前の言いたいことを理解している・・・今まで来れなかったのはウンエツダーが広めたフェイクARMの謎を追っていたからなんだ・・・今度こそやつと・・・ゆつくり出来る・・・お前にも会えるからな・・・こうして・・・次来るときはもっと早めに来る・・・じゃあな・・・ファントム・・・」

アルヴィスはそれだけ言って、レスターヴァ城へ帰りました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8796c/>

思い

2010年10月10日23時52分発行